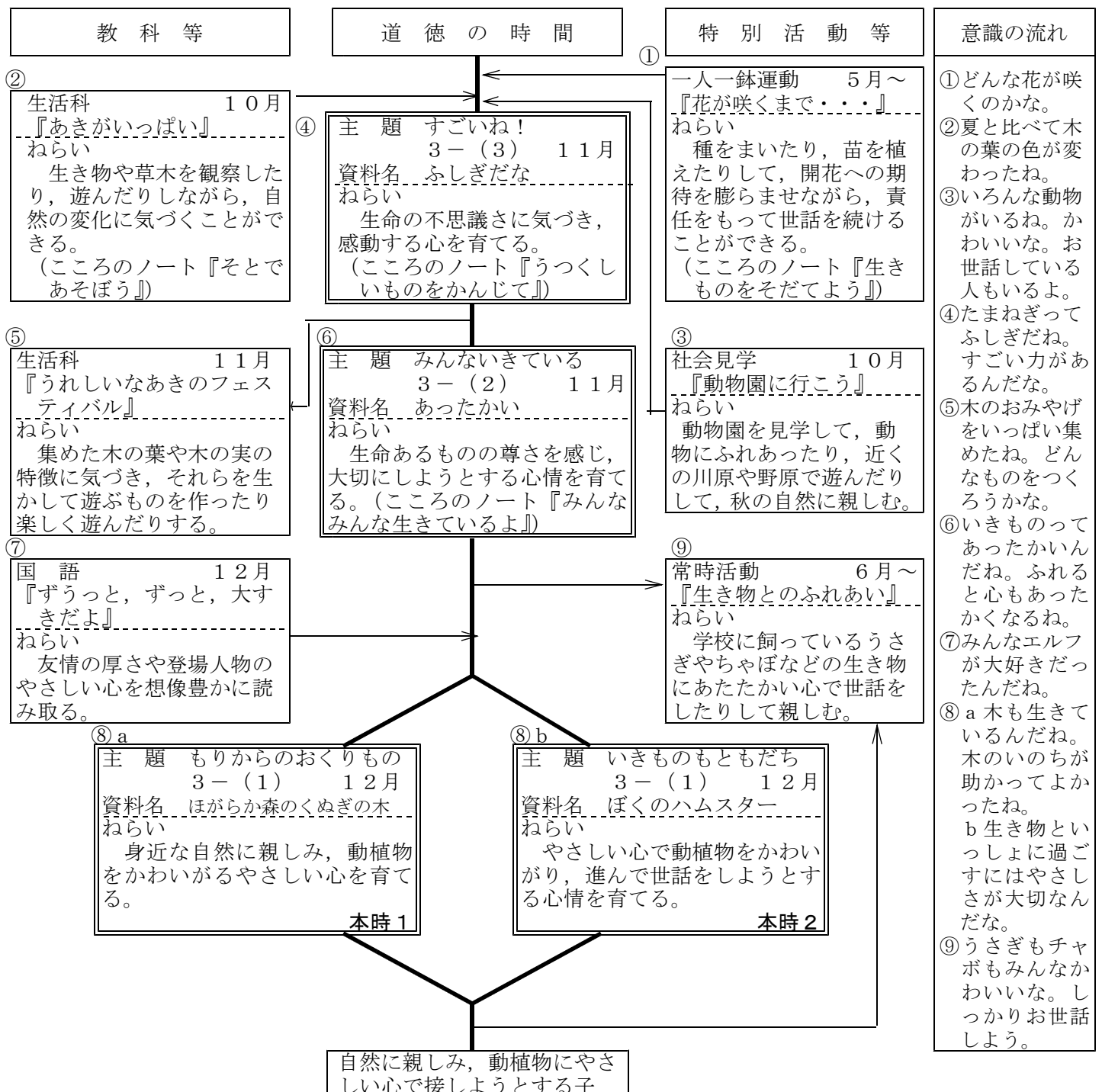


第1学年 総合単元的な道徳学習の計画 2学期

総合単元名	みんな ともだち	(10月～12月)
めざす子ども 自然に親しみ、動植物にやさしい心で接しようとする子	中心項目 3－(1) 自然愛護	
ね ら い 自然や動植物に親しみ、いのちあるものにやさしさや思いやりの気持ちをもって接する態度を養う。	関連項目 3－(2) 生命尊重 3－(3) 敬虔	
単元設定の理由 生活科の学習や社会見学、一人一鉢運動などで、動植物に直接ふれあったり、世話をする活動を通して、いのちあるものへの親しみをもたせる。そして、道徳の学習で、いのちの不思議さを感じたり、大切にしようとする意欲を高めていきながら、常時活動の生き物の飼育で実践的態度を育てていきたい。		

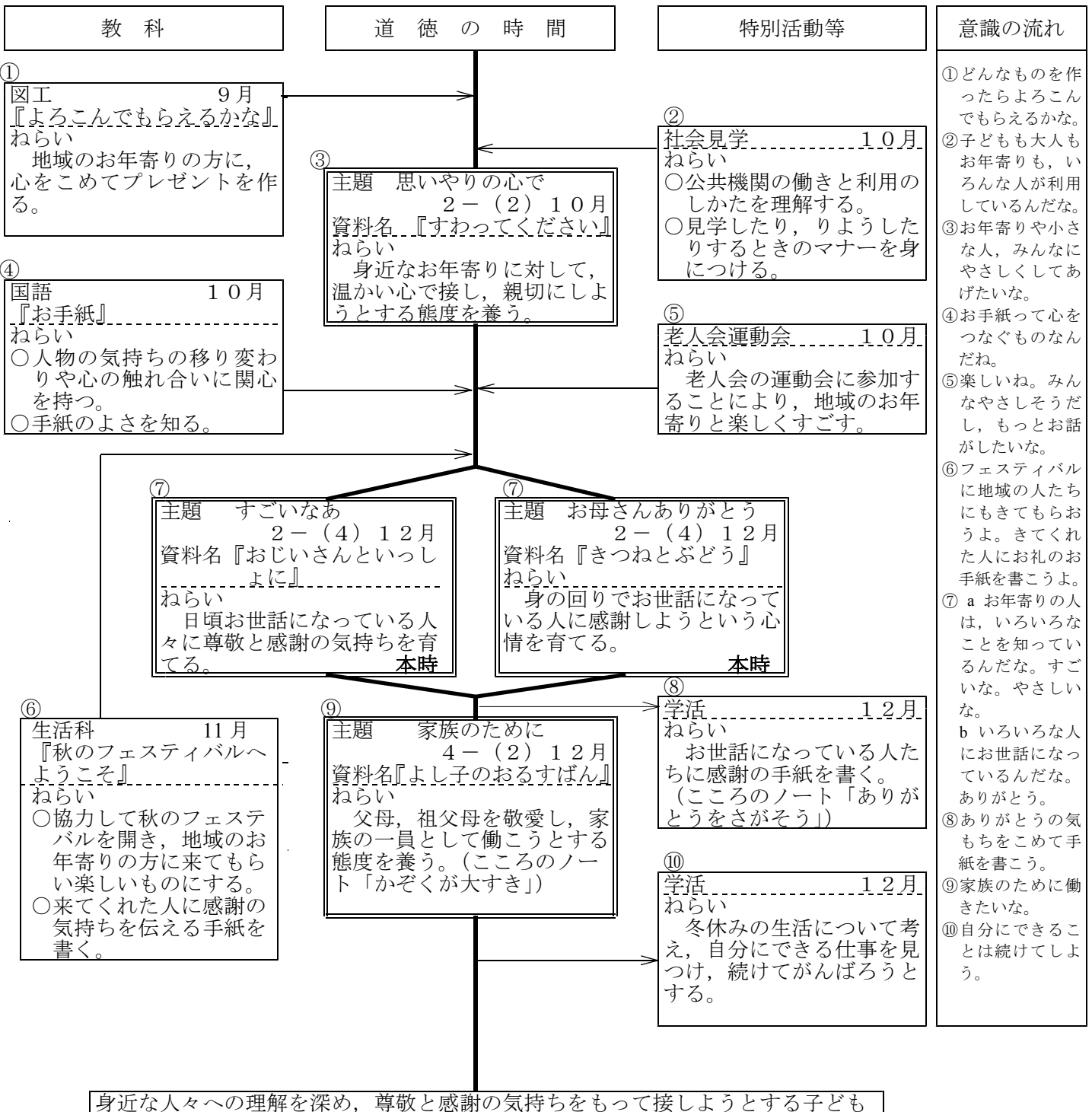


第2学年

総合単元的な道徳学習の計画

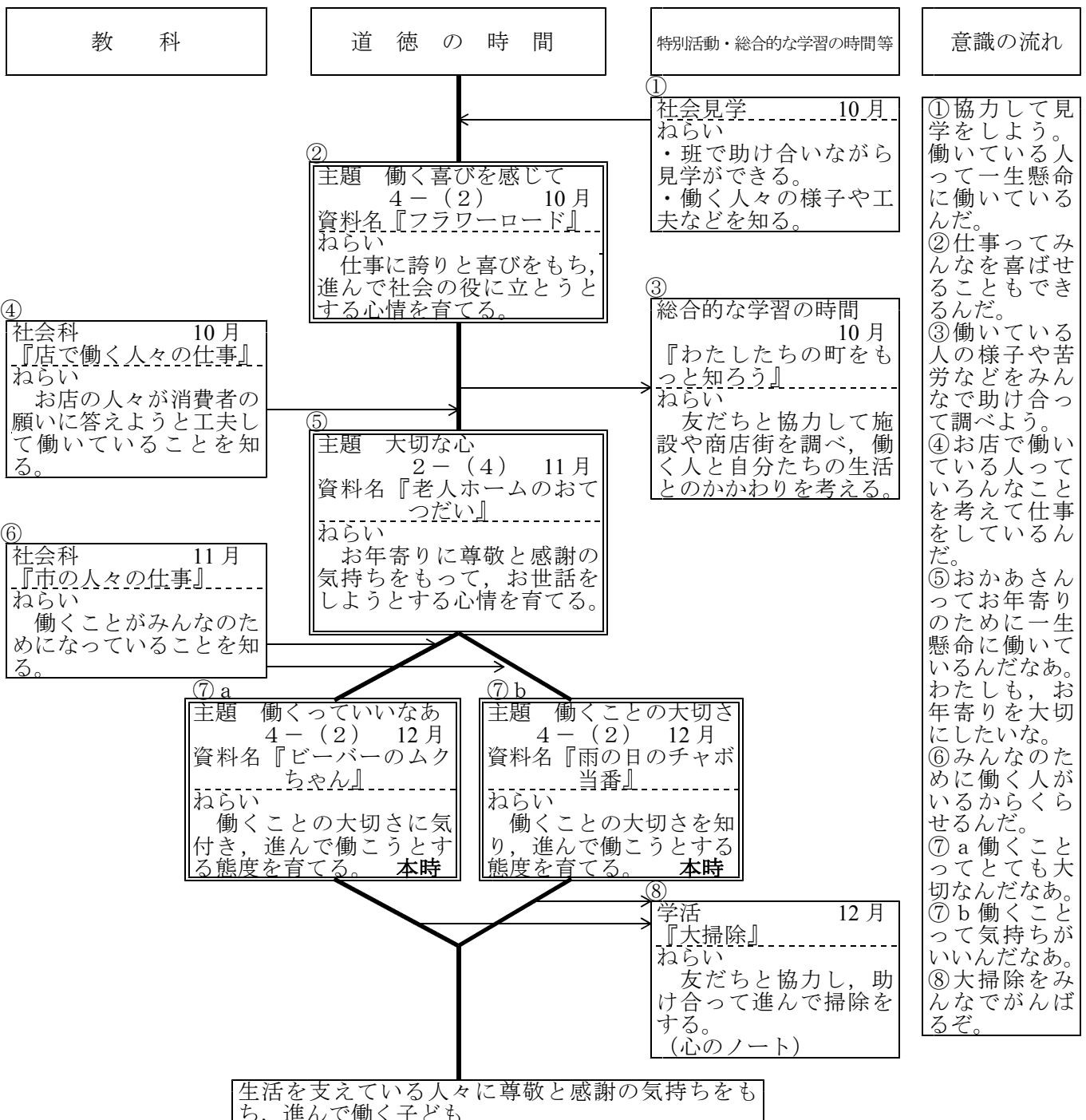
2学期

総合単元名	うれしいな うれしいな 心のふれあい	(9月～12月)
めざす子ども	身近な人々への理解を深め、尊敬と感謝の気持ちを持って接しようとする子ども	中心項目 2－(4) 感謝
ねらい	○地域のお年寄りとの交流を通して、お年寄りに対する理解を深め、親しみをもって接しようとする態度を育てる。 ○お世話になっている人に対して、尊敬と感謝の気持ちをもつことができる。	関連項目 2－(2) 思いやり・親切 4－(2) 家庭愛
単元設定の理由 これまで、自然愛・動植物愛護を中心項目として生活科を中心に総合単元を組み、自然を大切にし、動植物に優しく接しようとする心が育ってきている。これから、それを広げ、身近な人に思いやりの心を持って接したり、世話になっている人に尊敬と感謝の気持ちを持って接することのできる豊かな心を育てていきたい。		



第3学年 総合単元的な道徳学習の計画 2学期

総合単元名	自から進んで	(10月～12月)
めざす子ども	生活を支えている人々に尊敬と感謝の気持ちを持ち、進んで働く子ども	中心項目4－(2) 勤労
ねらい	生活を支えている人々や高齢者に、尊敬と感謝の気持ちを持ち、働くことの大切さを知ることを通して、進んで働こうとする態度を育てる。	関連項目2－(4) 尊敬、感謝
単元設定の理由 児童は、日常生活や学校教育活動の中で、さまざまな人と出会いながら成長している。その中で、生活を支えている人々や高齢者に対する尊敬や感謝の気持ちをもって生活していくことは、児童が豊かな生活をしていくために大切なことである。そして、働くことの大切さを知り、進んで働こうとする態度を育てることで、自己の生活をよりよくし、社会的責任を果たそうとする態度が育つのではないかと考え、本単元を設定した。		



第4学年 総合単元的な道徳学習の計画 2・3学期

総合単元名	日本から世界へ	(10月～1月)
めざす子ども	日本の文化や伝統のよさを知り，外国の文化にも親しみをもつ子	中心項目4 - (6) 愛国心
ねらい	日本の文化と伝統に親しみ，それらを大切にすることをもち，外国の文化にも関心をもとうとする態度を育てる。	関連項目4 - (5) 郷土愛
単元設定の理由 国際化が進む中，我が国の文化と伝統に関心をもつと共に，外国の人々や文化にも関心をもち，それらを尊重しようとする心情や態度を育てることが大切であると考え本単元を設定した。		



第5学年 総合単元的な道徳学習の計画

2 学期

総合単元名 自分に磨きをかけよう (10月～12月)

めざす子ども より高い目標を立て、工夫しながら積極的に伸びていこうとする子ども

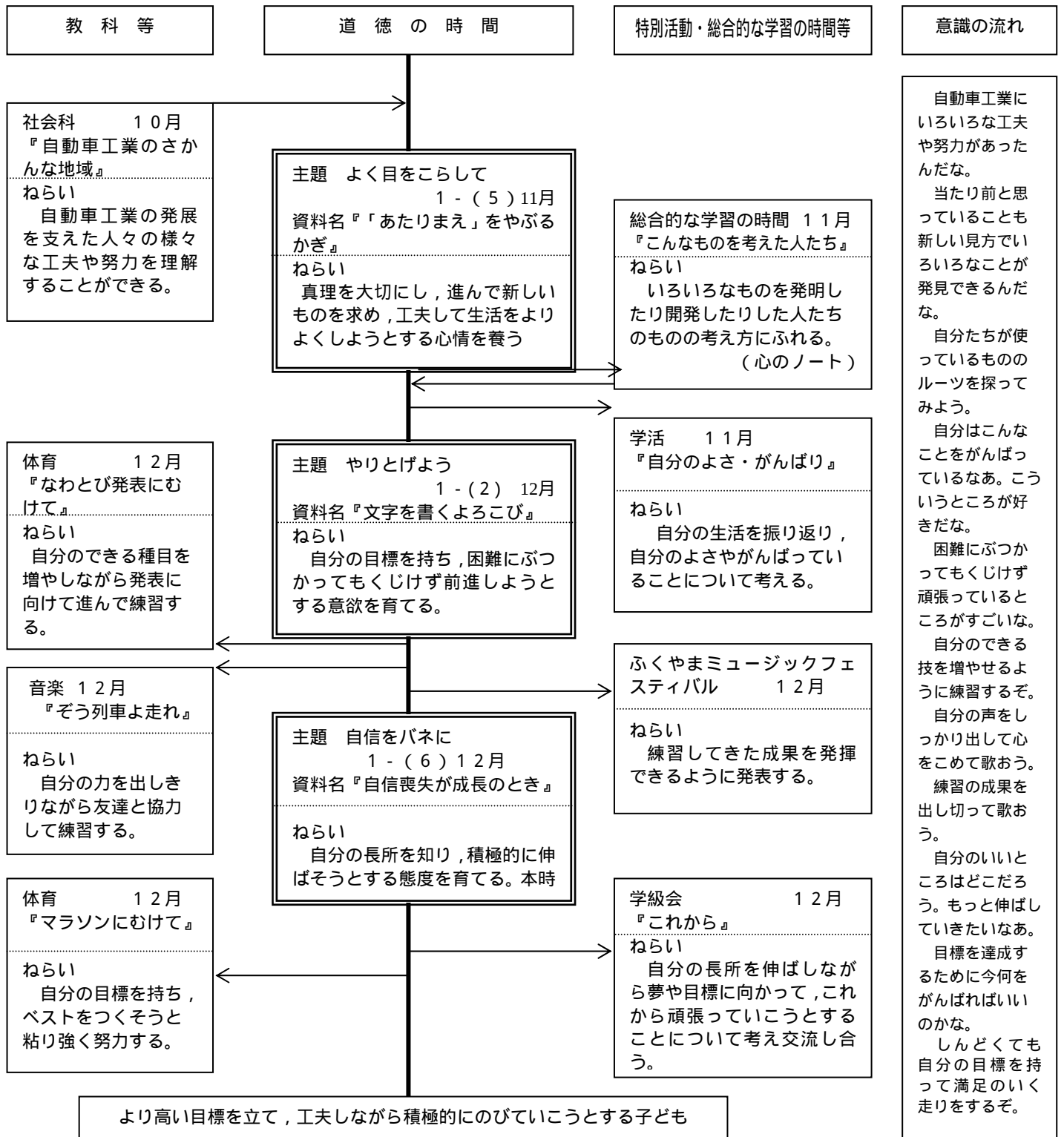
中心項目 1 - (6) 個性伸長・向上心

ねらい 自分の特徴を知り、より高い目標を持ち、また新しいことにも目を向けながら積極的に伸びていこうとする態度を育てる。

関連項目 1 - (2) 不撓不屈
1 - (5) 真理・創意進取

単元設定の理由

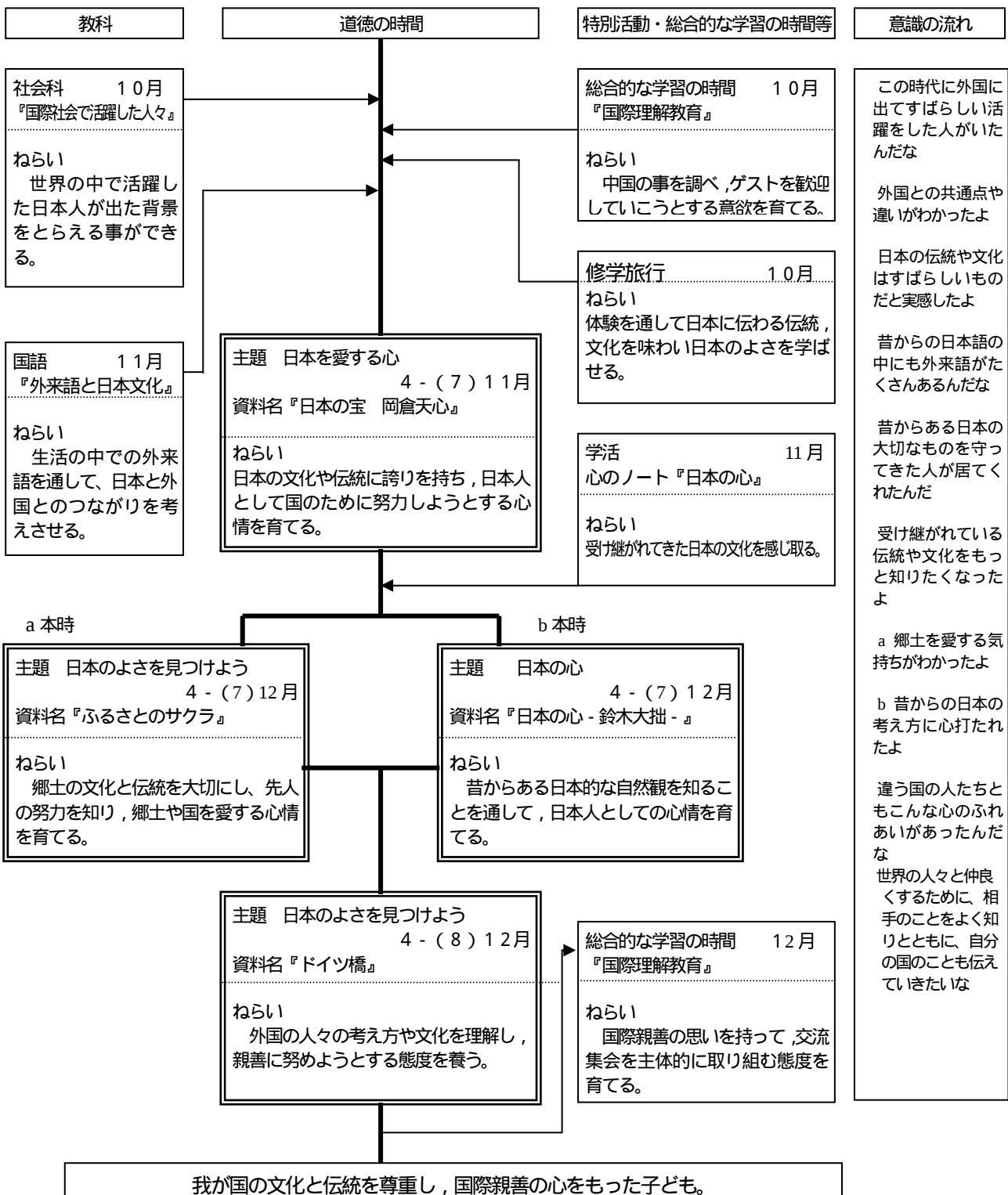
子どもたちは自分自身の特徴に目を向け始めている。総合的な学習の時間においては様々な人の生き方にふれ尊敬や憧れの気持ちを持っている。そこで、現状に満足するのではなく、新しいものの見方も大切にしながら目標を持って積極的に行動していくことが自分を磨くことにつながることを感じ取らせたい。そして、自分自身を伸ばしていこうとする意欲や態度を身につけさせていきたい。



6年 総合単元的な道徳学習の計画

2学期

総合単元名	視野を広げよう	10月～12月
めざす子ども	我が国の文化と伝統を尊重し、国際親善の心をもった子ども。	中心項目 4 - (8) 国際親善
ねらい	外国の人々や文化を大切にする心をもち、日本人としての自覚と誇りをもって世界の人々と親善に努めようとする態度を養う。	関連項目 4 - (7) 郷土愛・愛国心
単元設定の理由 総合的な学習の時間において、国際交流の単元を毎学期取り組んでいる。本年度は、外国の人々とのふれあいを基調にして、他国理解・自国理解の調べ学習を取り入れた内容へと高まっている。今回の道徳の総合単元では、ゲストの方々を、子どもたち自身がどのような心で迎えていければいいのかを考え、行動化へとつなげていきたい。		



総合単元名		ひとりじゃないから がんばれる ～ みんなの力を あわせれば・・・ ～	(11月～12月)
めざす子ども		友だちを信頼し、助け合おうとする子	中心項目 中・高2－(3)助け合い 関連項目 中・高2－(2)思いやり・親切
ねらい		友だちと互いに理解し、信頼し、助け合っていこうとする意欲・態度を育てる。	
単元設定の理由 子どもたちは共に生活する中で、互いの個性を認め、関わり合おうとしてきている。よりよい友だち関係をつくり、助け合っていこうとする意欲や態度を身につけることが大切であると考え、本単元を設定した。			

